

夜の公園を彩るイルミネーション

～12月1日から、6万球を超えるLEDが幻想的な空間を演出～

公益財団法人河内長野市公園緑化協会は、管理する寺ヶ池公園（河内長野市小山田町）内をイルミネーションで飾り点灯する。同協会が公園イルミネーションの装飾を行うのは今回で7回目。装飾は同協会の職員で行う。

寺ヶ池公園は市の北部に位置。散策やレクリエーション、スポーツなど様々な利用ができる総合公園で、市民の憩いの場となっている。同協会では、公園の利用促進と公園愛護意識をさらに高めるため、約6万5千球のイルミネーションによる装飾を企画した。

今回の見どころは、中央噴水付近に設置した5基の塔で、5メートル、8メートル、10メートルの高さから冬の彩りを放つ。また、東側出入口から公園中央の噴水付近にかけて、橋の両サイドやイチョウ・サクラなどの樹木に装飾を施す。このほか、過去には取り入れていなかった動きのある装飾にもチャレンジし、“静”と“動”の光が公園を彩る。

イルミネーションの点灯期間は、12月1日（日）から25日（水）までの毎日。時間は午後5時～9時。なお、7日（土）午後5時30分～7時に、同公園で花づくりボランティア活動をしている団体「花づくりボランティア『花の精』」によるハーブティーサービスが行われる。また、18日（水）は、河内長野市で実施するライトダウンキャンペーンに伴い、点灯は行わない。

※同協会の通常業務時間は、月～金曜日の午前9時～午後5時30分。

※同公園へは、南海高野線・近鉄長野線の河内長野駅から南海バス「小山田南」または「木戸東町」行きに乗車し「赤峯」バス停で下車。南海高野線千代田駅からは「緑ヶ丘北町」または「荘園町」「河内長野駅前」行きに乗車し「赤峯」バス停で下車。

